

# 議会だより 産山

- 第6回 (6月) 定例会議……………P 2～3
- 第4回 (4月) 臨時会議……………P 4
- 第5回 (5月) 臨時会議……………P 4
- 第7回 (6月) 臨時会議……………P 5
- 第8回 (7月) 臨時会議……………P 5～6
- 第9回 (7月) 臨時会議……………P 6
- 一般質問……………P 7～10
- 村内巡視……………P 11
- 編集後記ほか……………P 12



7月梅雨前線豪雨により被災したヒゴタイ公園キャンプ村等について、議会巡視を行いました。

# 令和2年第6回（6月）定例会

令和2年第6回定例会が6月12日から6月17日までの6日間開催されました。  
報告3件、承認1件、議案9件、同意8件が審議され全会一致で可決しました。

## 一般会計歳入歳出補正予算（第3号）

会計名	補正額	補正後の 予算額	補正の主な理由及び事業
一般会計	154,404千円	2,399,633千円	<p>主なものとして、国・県補助事業の確定や緊急を要する修繕等に伴うものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会費 <span style="float: right;">△1,300千円</span></li> <li>・ 総務費 <span style="float: right;">13,503千円</span></li> <li>・ 民生費 <span style="float: right;">800千円</span></li> <li>・ 商工費 <span style="float: right;">5,822千円</span></li> <li>・ 土木費 <span style="float: right;">133,000千円</span></li> <li>・ 消防費 <span style="float: right;">2,550千円</span></li> <li>・ 災害復旧費 <span style="float: right;">29千円</span></li> </ul>

### 主な補正

#### ○議員研修旅費

**要旨** 本年度の議員研修費を減額し、新型コロナウイルス感染症対策へ充当するものです。 △1,300千円

#### ○田尻倉庫横擁壁工事

**要旨** 田尻倉庫横の擁壁を改修するものです。 2,400千円

#### ○ふるさ寄付金管理システム改修

**要旨** ふるさと納税の管理システムを導入し、納税額の向上や作業の効率化を図るものです。 1,400千円

#### ○保育園外壁修繕及び遊具の修繕

**要旨** 保育園の木造外壁の老朽化による修繕や遊具の修繕を行うものです。 1,500千円

#### ○村内商品魅力伝達強化事業

**要旨** 村及び村商品の認知度向上を図るため、記事や写真を刷新し、村の紹介や商品生産者の思い等を編集し、ふるさと納税サイトに掲載する事業費です。 4,500千円

#### ○里山住宅上山鹿団地環境整備

**要旨** 震災仮設住宅を整備した上山鹿団地の外構工事費です。 8,000千円

#### ○定住促進団地整備（上止り山団地2号棟建設）

**要旨** 上止り山団地（ヒゴタイハイツ単身住宅）の2号棟の整備費です。 110,000千円

産山保育園外壁修繕



上山鹿団地環境整備



# 6月定例会上程議案一覧

報告第 2号	令和元年度産山村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	原案報告
報告第 3号	令和元年度産山村簡易水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	原案報告
報告第 4号	「株式会社うぶやま」の経営状況報告（令和元年度第4四半期）について	原案報告
承認第 5号	産山村過疎地域自立促進計画の一部変更の承認について	原案承認
議案第36号	令和2年度産山村一般会計歳入歳出補正予算（第3号）について	原案可決
議案第37号	産山村税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第38号	産山村国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第39号	産山村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
同意第 3号	産山村農業委員会委員の選任について同意を求める件について	原案同意
同意第 4号	産山村農業委員会委員の選任について同意を求める件について	原案同意
同意第 5号	産山村農業委員会委員の選任について同意を求める件について	原案同意
同意第 6号	産山村農業委員会委員の選任について同意を求める件について	原案同意
同意第 7号	産山村農業委員会委員の選任について同意を求める件について	原案同意
同意第 8号	産山村農業委員会委員の選任について同意を求める件について	原案同意
同意第 9号	産山村農業委員会委員の選任について同意を求める件について	原案同意
同意第10号	産山村農業委員会委員の選任について同意を求める件について	原案同意
議案第40号	「株式会社うぶやま」の株主総会における議決権の行使について	原案可決
議案第41号	「株式会社うぶやま」の株主総会における議決権の行使について	原案可決
議案第42号	「株式会社うぶやま」の株主総会における議決権の行使について	原案可決
議案第43号	「株式会社うぶやま」の株主総会における議決権の行使について	原案可決
議案第44号	「株式会社うぶやま」の株主総会における議決権の行使について	原案可決

## 予算以外の主な内容

### ○同意第3号～第10号 産山村農業委員会委員の選任について同意を求める件について

村農業委員の任期満了に伴い、新たな農業委員の選任について議決が求められました。

次期農業委員



井 敏博 氏	井 信雄 氏	井 美奈子 氏	池辺 誓 氏
工藤 奈桜美 氏	嶋井 眞代 氏	芹井 剛 氏	山部 光一 氏

### ○議案第40号～第43号 「株式会社うぶやま」の株主総会における議決権の行使について

株式会社うぶやまの取締役の任期満了に伴い、下記の方が選任されました。

市原 正文 氏	白石 巖 氏	岩下 徳行 氏	城本 俊成 氏	西村 直樹 氏
---------	--------	---------	---------	---------

なお、今回の選任は、執行部と議会が一丸となって経営・組織改革を行うため、議会議員から4名の選任を行いました。

# 令和2年第4回（4月）臨時会

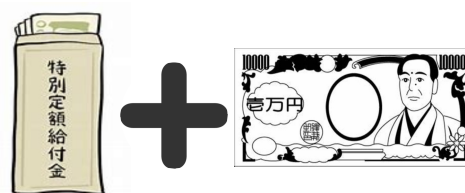
4月27日、条例4議案、予算1議案について、臨時会が開催され、全会一致にて可決されました。今回の臨時会の一般会計補正予算については、新型コロナウイルス感染症対策に伴うものです。

## 一般会計歳入歳出補正予算（第1号）

会計名等	補正額	補正後の予算額	補正の主な理由及び事業
一般会計	173,492千円	2,229,492千円	主な補正予算として新型コロナウイルス感染症対策に伴う補正 ・特別定額給付金 148,000千円 ・生活支援給付金 14,800千円 ・新型コロナウイルス感染症対策に伴う休業協力金 1,600千円

○特別定額給付金・国からの新型コロナウイルス感染症に伴う経済的影響への緊急対策として一律一人当たり10万円を給付するものです。

○生活支援給付金・村の単独事業で村内に住民基本台帳に記載された方を対象に一律一人当たり1万円を給付するものです。



○新型コロナウイルス・村内で宿泊業、飲食業を営む方で、令和2年4月29日から5月6日(8日間)まで休業された方を対象に一律10万円の休業協力金を支給するものです。

# 令和2年第5回（5月）臨時会

5月21日、国の新型コロナウイルス感染症対策に伴う補正予算が可決され、それに伴う補正予算1議案について、臨時会が開催され、全会一致にて可決されました。

## 一般会計歳入歳出補正予算（第2号）

会計名等	補正額	補正後の予算額	補正の主な理由及び事業
一般会計	15,737千円	2,245,229千円	主な補正予算として国の新型コロナウイルス感染症対策補正予算に伴う下記の対策です。

### ○村民消費喚起商品券

**6,450千円**

村内の消費喚起対策として1世帯当たり1万円の商品券を交付するものです。



### ○新型コロナウイルス感染症対策

**1,050千円**

サーモグラフィー体温計  
4台 購入



### ○タブレット端末購入及び設定委託

**5,777千円**

産山学園にタブレット端末を導入し、家庭学習の補助教材として活用



## 令和2年第7回（6月）臨時会

6月25日、条例1議案、予算1議案、議会の議決すべき議案1件について、臨時会が開催され、全会一致にて可決されました。

今回の臨時会案件については、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、第三セクター「株式会社うぶやま」の経営状況が著しく悪化しているため、20,000千円を限度として貸付を行うものです。



- 議案第45号 産山村第三セクター運営等資金貸付条例の制定について
- 議案第46号 「株式会社うぶやま」の取締役会における議決権の行使について

### 一般会計歳入歳出予算（第4号）

会計名等	補正額	補正後の予算額	補正の主な理由及び事業
一般会計	20,000千円	2,419,633千円	主な補正は、「株式会社うぶやま」への運営資金貸付に伴う補正です。

## 令和2年第8回（7月）臨時会

7月10日、予算2議案について、臨時会が開催され、全会一致にて可決されました。

なお、予算2議案のうち、産山村国民健康保険特別会計（第1号）については、執行部より事件撤回されました。

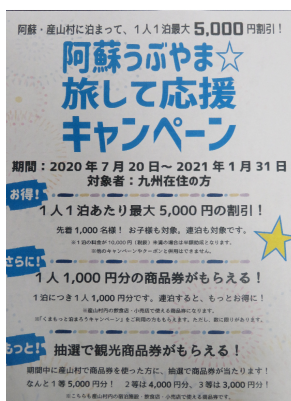
### 一般会計歳入歳出補正予算（第5号）

会計名等	補正額	補正後の予算額	補正の主な理由及び事業
一般会計	91,595千円	2,511,228千円	主な補正は、新型コロナウイルス感染症対策及び7月梅雨前線豪雨災害に伴う補正です。

#### ○事業継続・雇用維持等支援事業

56,606千円

新型コロナウイルスにより村内の商業観光等施設の景気回復のため、宿泊費の一部負担、特定事業への家賃補助等を行い、下支えするものです。



#### ○地域経済活性化等支援事業

18,270千円

新型コロナウイルス感染症対策のため、公共施設等に予防設備や備品を備えるものです。

- ・簡易ベット 10台
- ・空調設備 19台
- ・外出支援車 1台
- ・サーモグラフィー体温計 2台

#### ○阿蘇火山防災園芸対策事業

10,895千円

阿蘇山噴火に伴う降灰対策として、園芸施設の被覆材の補助を行うものです。（県補助事業）



阿蘇山降灰対策事業

○道路及び河川の崩土、流木等除去費 22,000千円

7月の梅雨前線豪雨災害による道路の崩土の除去や橋梁等に堆積した流木等の除去を行うものです。

村道小迫・竹の畑線



村道釜蓋線



山鹿川（上平川地内）



山鹿川（杖木原地内）



**令和2年第9回（7月）臨時会**

7月17日、予算1議案について、臨時会が開催され、全会一致にて可決されました。

一般会計歳入歳出補正予算（第6号）

会計名等	補正額	補正後の予算額	補正の主な理由及び事業
一般会計	3,650千円	25,514,878千円	主な補正予算として新型コロナウイルス感染症対策及び7月梅雨前線豪雨災害に伴う補正です。

○新型コロナウイルス感染症予防事業 2,650千円

村の公の施設（うぶやま牧場など4施設）に体温感知カメラ5台を導入するものです。



○ヒゴタイ公園キャンプ村電源復旧工事 500千円

7月梅雨前線豪雨によりヒゴタイ公園の電源施設が被災したため、早急に復旧するものです。



一般質問



渡辺裕文  
議員

■新型コロナウイルス感染症  
対策に伴う施策

【議員】 特別定額給付金について、全自治体の中でも早い支給ということとで全国ニュースにもなり、産山村の知名度も上がったが、現在の給付状況について尋ねる。

【村長】 産山村の人口は、1466人で、給付額は1億4,660万円で、6月12日現在の給付率は99・5%、7世帯が未給付である。7世帯については所在が確認できない、連絡が取れない世帯もあるが、全て給付できるように努力をしていきたい。

【議員】 該当者には最後まで届けるよう100%給付を目指してほしい。

新型コロナウイルスの影響で村は休業要請を行い、10万円を飲食・観光・宿泊業に給付した

が、経済状況は悪化している。商工観光、サービス、農林畜産業について、どんな支援対策を考えているか聞く。

【村長】 村内の事業者限定で産山村応援商品券を各世帯に配布しているものの、厳しい経営状況が続いている。

緊急事態宣言が解除され、8月にはJR豊肥本線が開通、10月は国道57号北側ルートが開通する。

国の二次補正予算が成立したので、地方自治体への交付金などのように配分されるか明確になれば、効果的な支援等を提案していきたい。

【議員】 第二次補正予算では地方創生臨時交付金が一次補正の1兆円から2兆円増額された。村に住んでいる人たちやこれから村に移住して住もうとする人たち、ずっと村で生活しているいろいろな手を打ってほしい。

放課後児童クラブ、保育園、産山学園、高校生、大学生など新しい生活様式も含めた今後の対応は？

【教育委員会事務局長】

厚生労働省、文部科学省、県からの通知ガイドラインに基づき、地域の方々の御理解と御協力をいただきながら対応し、園児、児童生徒の安全確保に務める。

GIGAスクール構想（ICT化）の実現で第2波、第3波の休校にも対応していきたい。

高校生、大学生についても色々な支援を考えているところである。村の財政部局とも協議しながら進めていきたい。

【議員】 新型コロナウイルス関連の各種申請等が村のホームページには掲載されていない。

阿蘇郡市のホームページにはバナーリンクが貼ってある。オンライン申請等が基本であるので、政策とか情報も含めて、村のホームページに流していただきたい。



■小さな拠点整備と運営



井春夫  
議員

【議員】 小さな拠点整備の議論を始めて2年以上経過しているが、整備や運営方法等の検討の現状はどうなっているのか。

【村長】 整備の大方の概要は決まった。運営についてはもう少し協議を進めてまいりたい。

【議員】 新型コロナウイルス、土砂災害、地震などに対し、地域コミュニティの備えのためにも小さな拠点の取組みは重要であり、どんなスピード感をもって取り組むのか。

【村長】 できるだけ早く、来年度には全部が完成できるようにやっていきたい。

■地域おこし協力隊の活用

【議員】 現在村で活動している隊員の配属先と活動内容は。

【企画振興課長】 ○企画振興課

1名（産山社小屋の事業運営、企画、実施及び情報発信）  
○観光協会3名（事務局運営、ふるさと納税返礼品開発、観光協会運営に関する情報・事務作業、WEB・SNSを活用した情報発信、「広報うぶやま」発行支援、観光振興）

【議員】 地域おこし協力隊にも色

んな担当業務があるが、役場の中で業務を言われたとおりに手伝える形ではなく、自ら企画し、場づくりしていくなどの自由度の高さが必要だ。

採用要件を見直し、地域で生かせる、地域に刺激を与える採用と活用を行ってはどうか。

【村長】 本人がやりたいこと、

また産山の魅力を積極的に発信できる人、将来産山で起業できるようにするような人材を採用したい。

■稼げる村づくり推進事業

【議員】 「稼げる村づくり推進プ

ロジェクト」をスタートさせたが、実施に当たっては体制作りが非常に大切である。

「新たな村づくり協議会」の設立を予定しているが、その目的と構成員は。

【村長】 将来の村の人口維持と

存続を図ることを目的に、稼げる村づくりを実現する村内所得向上、新たな雇用の創出、移住定住促進に取組むこととし、構成員については、各種団体や内部でもしつかり検討していきたい。

【企画振興課長】 役場、商工会、

観光協会を中心に一体となって検討・活動することで、それぞれの長所を活かし、事業推進体制を整え、村一丸となる取組みとなるよう協議会を立ち上げたい。

【議員】 色んな協議会をいくつも

作ってもどうしようもない。まとめられるものはまとめて、人材を育成しながら、産山村が今後進んでいく方向付けをしっかりと設計し、本当に稼げる村づくりができるような体制づくりをお願いしたい。

村民の理解を得ながら事業を推進し、稼ぐ力を強化して、若者の村内の定着の推進・実現を図って、機能する事業となるよう大きな期待を持っている。

事業の中で「起業ものづくり塾」の開催を予定しているが、この種の集まりは特定の者しか集まらない傾向があるので、村全体としての効果が疑問視される。

この塾の趣旨・内容を村民に分かりやすく説明し、多くの村民が興味を持って受講できるように、またその効果が期待できるような工夫をどのように行うのか。

【企画振興課長】 村民に事

前説明会を行い、7月に第1回起業ものづくり塾開催を計画している。事業実施の工夫として、実際に商品開発を推進してきた専門家をコーディネートに採用し、新たな村づくり協議会と連携し、相談窓口の開設、伴走型指導体制、専門家への橋渡しなどを常日頃行うことで、各参加者へのアドバイス、提案、不安や悩みを払拭し、心理的に障壁を下げる商品開発と起業に取り組めるよう心掛けながら事業を進めていきたい。



小さな拠点予定地（JA支所跡地）

■防災カメラについて



井芳美 議員

【議員】 防災カメラを取り付け

るとのことであるが、防災カメラの金額及び設置場所を伺う。

【総務課長】 2台で282万7

千円で場所は、奥阿蘇の宿やまなみの河川前と杖木原公民館前である。

【議員】 個人的にカメラについ

て調べた結果、360度が25万円、180度が7万円、これは防災も防犯も同じ仕様である。また、それに付随するレコーダーが12万円で、設置工事費については各業者により異なる。

また、電気料として、月600円程度がかかるとの事である。安心安全の村づくりのため、

個人的に防犯カメラを取り付けたい人や地区に補助はできないものか。村が設置すると高額となるため、安く買って台数を増やせるように検討いただきたい。

**【村長】** 今年度は、水害等の防災予防のために設置したが、子供たちや高齢者の事件事故等がいつ起こらないとは限らないため、そういった簡易的なものについても今後協議を重ね、検討する。



杖木原地区防災カメラ

**■野菜園芸農家に対しての補助について**

**【議員】** 産山村の野菜は、安全安心をモットーに野菜づくりをしているが、野菜作りにはたい肥が必要である。畜産農家に対しては、大型機械の補助（畜産クラスター事業）があるが、野菜農家にはたい肥場やホイローダー等の補助はできないか。

**【経済建設課長】** 施設園芸に伴うたい肥製造は、年に1、2回程度であるため、それに伴うホイローダーとなると、他への使用が考えられるなど汎用性の問題があるため、補助対象とならない状況である。

**■新規村官住宅について**

**【議員】** 新規単身ワンルームアパートを建設するが、入居基準について何う。

**【経済建設課長】** 過疎債を利用してするため、その対象者の条件として定住化が必要となる。そのため、村外からの入居が条件となる。

**【議員】** 今回、建設する単身住宅の使用者について、新型コロナウイルスの第2波が来る可能性があり、いざという時に備え、入居者は役場職員や教職員を優先して入居させられないものか。

**【村長】** 限定は、できないが、できる限り取り組んでいきたい。



上止り山単身住宅  
(ヒゴタイハウス)

**■花の温泉館について**

**【議員】** 毎回同じことを質問しているが、花の温泉館について村長としてどのように考えているか問う。

**【村長】** 3月定例会で述べた「今年度」ということで話してきたところである。

現状の建物を活用しながら改修するという基本的な考えの中で、本年度中に施設を改修するのは困難な状況であるが、素案については提出したいと考えている。

**【議員】** 現在（6月）において

も素案ができていない。休館して2年半が経つが、いつ素案ができるか問う。

**【村長】** 設計の関係があるため、今年中には、提出したい。

**■リフォーム補助金の増額について**

**【議員】** 空き家住宅改修事業により500百万円で改修しているが、現在の状況では満足のいく改修ができないため、増額を検討しているか尋ねる。

**【企画振興課長】** 空き家改修事業は、100%国、県の補助事業で行っている事業である。それ以上となると、村からの一般財源が必要となるため、現在は補助限度内で実施している。

**【議員】** リフォーム補助金については、現在20万円を助成しているが、後継者が結婚して自宅をリフォームする際の増額助成は考えてないか問う。

**【村長】** 現在は検討していない状況である。



城本俊成  
議員

ふるさと納税について

【議員】 ふるさと納税の現状と課題は？

【企画振興課長】 住民課が窓口だが、人手不足、商品の返礼品の種類、事業者数が少ない等の課題があり、事務処理能力も滞っている状況である。

【議員】 村には、菜園の野菜・果物・漬物・米・ヤマメの燻製・肉・乾物などがある。  
年間定期便にしたり、星空を生かした星空観察指導付宿泊券などアイデア次第で商品アイテムは増やせると思うが。

【企画振興課長】 職員と協力隊で事業者を回り、新商品と事業者を増やすと同時に、県産品の馬刺し・あか牛も取り扱い、ボリュームを上げる。他市町村のサイトより見劣りしていた部分（生産者の思い・バックボーン）を克服し、また、事業者に対し

て新商品の食品表示方法や加工場の許認可の方法も指導していく。

【住民課長】 レジホームというソフトを導入し、そのシステムで情報管理・発送業務等の事務処理を簡素化し、対応する。

【議員】 フォローアップし、リピーターを増やしながら、基金に積み立て、小さな拠点の運営資金にさえ回していける。法令を遵守し、毎年伸ばしていきたいが。

【村長】 これまでは、村の産品が中心であった。  
今回、スピードアップし、事務効率を図り、将来的には法人なり会社なりを作って運営し、長く産山を愛してくれる方達に商品を提供できるよう取り組んでいく。



岩下徳行  
議員

農業後継者育成による定住対策を

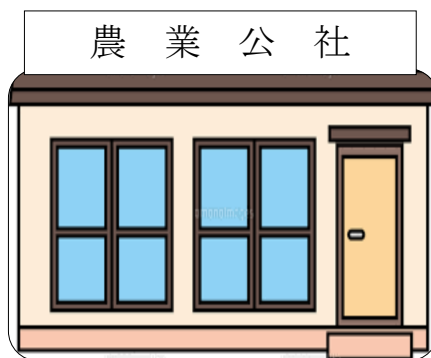
【議員】 村の喫緊の課題は、人口減少対策ある。人口推計では、20年先の人口は946人と推計されている。

この数字は、村の存続ができなくなる数字である。

現在行っている住宅整備等の定住対策は必要な政策だが、併せて村の基幹産業である農業振興、特に農業後継者の育成を図っていかなければ、人口減少を止めることができないのでは。

手法としては、農業公社を設立し、営農指導員の配置によるきめ細やかな営農指導や生活指導等により、農業後継者を育成して定住を図ることが確実な手法と思われるが、いかがか。

【村長】 営農指導員の必要性は認識している。  
農業公社の必要性を含め、検討委員会を立ち上げ検討したい。



# 村内巡視が行われました。

議会では、6月定例会の会期中であった6月17日に、昨年度の事業箇所や今年度の予定箇所について、村内巡視を行いました。

## 産山学園

産山学園のICT環境整備に伴う子供たちの学習状況を見学しました。



## ヒゴタイ公園キャンプ村ロッジ

昨年度から改修を行っているロッジの状況を確認しました。夏休みまでの完成が急がれます。



## ヒゴタイハイツ2号棟建設

やまなみゴルフ場前のヒゴタイハイツ（単身住宅）2号棟の建設予定地の状況を確認しました。今年度は、10戸の入居可能な施設を建設します。



## 村道大利・菅生線改良

道路改良の状況について現地を確認しました。、現在は、防火水槽の移設が完了しており、本年度中には、完了する見込みです。



## その他の視察箇所

### 御湯船温泉館改修



### 池山水源ベンチ改修



### 防災カメラ設置状況



### 村道乙宮・笹鶴線改良



### うぶやま保育園外壁



### うぶやま牧場改修



## 主 な 議 会 活 動

月 日	内 容	場 所	参加者
4月27日	第4回 産山村臨時会	産山村	議員全員
	例月監査	産山村	監査委員
5月19日	全員協議会	産山村	議員全員
5月21日	第5回 産山村臨時会	産山村	議員全員
5月25日	例月監査	産山村	監査委員
6月5日	産山村議会運営委員会	産山村	議会運営委員
6月12日～19日	第6回 産山村定例会	産山村	議員全員
6月25日	第7回 産山村臨時会	産山村	議員全員
	例月監査	産山村	監査委員
6月30日	阿蘇広域行政組合臨時会	阿蘇市	阿蘇広域議員
7月6日	総務文教厚生委員会	産山村	総務文教厚生委員
7月8日	全員協議会	産山村	議員全員
7月10日	第8回 産山村臨時会	産山村	議員全員
7月13日	阿蘇郡市議長会臨時総会	阿蘇市	議 長
7月17日	第9回 産山村臨時会	産山村	議員全員
7月20日	熊本県監査委員協議会総会	熊本市	監査委員
7月21日	例月監査	産山村	監査委員
7月22日	全員協議会	産山村	議員全員
7月28日	熊本県町村議会議長幹事会	熊本市	議 長

### 編 集 後 記

「議会だより産山」第10号をお読みいただき、誠にありがとうございます。7月3日以降、熊本県を中心に九州や中部地方など日本各地で発生した「令和2年7月豪雨」は、甚大な被害をもたらしました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

また、新型コロナウイルスの広がりは地域経済にも大きな打撃を与えています。今後は、村が一丸となって知恵を出し合い、頑張っていくしかありません。なんとかこの窮地を脱して、住みよい村になればと思っています。「議会だより産山」は、村民の皆様の手にとって読んでいただけるよう、引き続き紙面づくりを工夫しながら取り組んでまいりますので、今後もしろしくお願い申し上げます。

#### 広報特別委員

委員 長	岩 下 徳 行
副委員 長	井 井 春 夫
委 員	井 芳 美
委 員	城 本 俊 成

発行責任者 議長 西澤 正

編集 広報特別委員会

阿蘇蘇郡産山村大字山鹿488番地3

TEL 096712512635